


2021年度 研修会のお知らせ

学会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のことと存じます。
さて、2021年度の研修会を以下の予定にて開催いたしますので、奮ってのご参加をお待ちしております。
どうぞよろしくお願いいたします。なお今回のセミナーは、日本感性教育学会との共催で行います。

I. 日時 : 2022年3月21日(祝・月)14:30~16:00

3月21日 (祝・月)	14:15~ 受付 (プロム赤坂溜池)	
	14:30~ 開会の挨拶 講師紹介	
	研修会 テーマ 「人の誕生を題材とした参加体験型いのちの授業」 —胎児の成長過程を通して中学生は何を学んだか— 講師 光武 智美 先生 (上智大学総合人間学部・助教)	
	15:45~ 研修会終了 閉会の挨拶	

II. 会場 : プロム赤坂溜池(住所:東京都港区赤坂 1-5-14 橋本ビル2階)

最寄り駅:地下鉄東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王」駅下車 徒歩1分

III. 主な研修内容:

講師がこれまでに学校で行った「いのちの授業」は延べ数で約150校、8,500人を超えます。羊毛フェルトで制作した世界にたった一つしかない胎児人形の抱っこ体験などを通して子どもたちは自身や他者の「いのち」について考えていました。今回は、中学生に行った「いのちの授業」を紹介しながら、参加者の皆さまに、「いのちの授業」を体験していただき、授業の意義について討議・共有したいと思います。

講師紹介 : 光武 智美(みつたけ ともみ)先生 (学会員)

上智大学総合人間科学部看護学科・助産学専攻科助教/助産師/博士(健康科学)

現在の主な役職は、日本感性教育学会常任理事兼事務局次長。早稲田大学教師教育研究所招聘研究員。NPO法人性教育のあり方を考える研究協議会理事。外苑もみの木助産院院長。主な著書に「いのちのおもさ」(大学図書出版)など多数。

助産師は、妊娠、出産を中心として女性やその家族の健康を支援する国家資格である。いずれ親になる可能性をもつ子どもたちの心身の健康を支援する役割も担う。学校教育では新たな学習指導要領に「社会に開かれた教育課程」を掲げている。講師は外部講師として、全国各地の学校で「人の誕生」という誰もが通ってきた胎児の成長過程を題材に、「いのちの授業」を展開している。

IV. 参加費 : (学会員) 1,000円 (一般) 2,000円 (学生) 500円

※申込者には、後日「ご来場にあたっての諸注意」と会場までの詳細地図をお送りいたします。
なお、コロナ禍での状況により、オンラインに切り替える場合もありますので、HPをご確認ください。

2021年度 研修会に参加します

お名前 :

所属 :

電話番号 :

メールアドレス :

(2022年3月15日(火)必着)